

令和6年度市政懇談会におけるご意見・ご要望一覧

長 部 地 区 (令和6年11月29日開催)

No.	項目	ご意見・ご要望等	市からの説明	担当課対応状況	担当課
1	避難経路について	国道45号沿いにもう1本避難路を作ってみてはどうか。	担当課と対応を検討します。	要望の場所については、津波浸水区域の外であり、避難を要しない場所から更に高い場所への避難路の整備については、現在のところ予定しておりません。 また、最寄りの指定緊急避難場所及び指定避難所である気仙小学校に避難する場合は、国道45号から津波浸水区域を bypass せずに高台へ避難することができる避難路が既に整備されておりますので、そちらから避難をお願いいたします。	防災課
2	避難訓練について	11月に矢作で実施した避難所開設訓練を長部でできないか。	1年に1回の避難訓練で各地区を回っていきたいと思います。コミュニティセンターの役員の方々とご相談させていただきます。		
3	展望台について	長部の展望台のところから松の種が飛んでそこから松が育っていくと森林みたいになるかと思いますが、その活用についてどのように考えているか。	利用計画はまだ決まっていないため、引き続き担当課と対応を検討します。	現時点においては具体的な利活用は予定しておりませんが、引き続き有効活用の方策を検討して参ります。 また、今後とも定期的な草刈り等を実施することによって、適切な維持管理に努めて参ります。	土地活用推進課
4	道路について	暴風の度に枯れ葉の片づけをしなくてはいけないという要望を行ったが、対策を検討してほしい。	担当課と対応を検討します。	ご要望いただいた場所については、個人が所有する土地と市が管轄する土地が混在している場所となります。 市道への倒木や市が管轄する土地からの枯れ葉等の発生については、優先度と緊急性を考慮した上で、適宜対応して参ります。 個人が所有する土地については、引き続き森林等の適切な維持管理を呼びかけて参ります。	建設課 農林課
5	施設の利活用について	旧気仙小学校及び旧長部保育所の今後の活用方法についての検討状況をお聞かせください。	旧気仙小学校は現在美術館構想の候補の一つとなっています。結論が出ましたらまたお知らせいたします。旧長部保育所は解体に向けて検討を進めており、土地については今後コミュニティ推進協議会の方々とご相談させていただく予定です。		
6	地域交付金について	地域交付金は来年度以降どうなりますか。	来年度も交付予定です。		
7	避難経路について	避難塔の建設をご検討いただきたい。	避難塔については本市でも検討したものの、その高さ以上の津波が来ることも想定されるため、それよりも道路を拡幅し、避難路を整備しようという結論になりました。そのため、ほかの自治体の動きも見ながら慎重に進めてまいりたいと思います。		
8	土地活用について	市内で敷地や道路の問題で様々な制約があり、家を建てられない方が多くいるので、都市計画区域の指定を解除してはどうか。	担当課と対応を検討しますが、建築に際しての接道要件等については個別にご相談願います。	都市計画区域の指定および見直しは、都市の健全な発展や良好な住環境の保全など、総合的な観点から進める必要があります。 今後は、社会情勢や人口動態、土地利用の状況等を踏まえ、必要に応じて都市計画区域のあり方について検討を行って参ります。 また、見直しにあたっては、市民の皆さまのご意見を伺いながら、専門的な調査や関係機関との協議を経て、慎重に判断して参ります。	土地活用推進課
9	市長公約について	市長公約の現在の進捗状況について教えてください。	農林水産業の生産額倍増について、農業では新規就業者の支援が進んでいないが、林業では森林クレジット制度を導入し、企業からの資金で森林管理と林業振興を図る計画です。また、森林環境譲与税など新しい財源を活用する予定です。 水産業では、高水温の影響でインゲケイやホタテが厳しい状況にあるが、研究機関や国と連携して対策を講じるとしています。 ニッスイが広田湾で行うサーモン養殖が順調に進めば、生産額は倍増する見込みです。さらに、気仙川の鮭孵化場をサーモン養殖の稚魚育成場所として活用し、大きなビジネスの可能性を見込んでいます。 大学誘致については、IT系企業の事務所を陸前高田に設置し、関連する大学や専門学校の誘致を検討中です。また、環境省の脱炭素先行地域として、太陽光発電や水力発電、海藻によるCO2吸収などの取り組みを進めています。 新規就業者1000名の創出については、ニッスイやIT企業の誘致を通じて進めており、正社員の雇用を目指しています。企業誘致に関しては、具体的な企業名はまだ公表できませんが、少しずつ進めている状況です。		
10	施設の利活用について	長部コミュニティセンターの老朽化への対応として旧長部小学校の校庭に新しいコミュニティセンターの建設をご検討をお願いします。	他の地区の状況を確認しながら庁内で検討します。	旧長部小学校の活用につきましては、現在も地域の子どもたちが日々野球の練習に動んでいることから、広く地域の皆様からご意見をうかがいながら様々な手法について、引き続き検討を重ねて参ります。	まちづくり推進課

令和6年度市政懇談会におけるご意見・ご要望一覧

長 部 地区(令和6年11月29日開催)

No.	項目	ご意見・ご要望等	市からの説明	担当課対応状況	担当課
11	施設の利活用について	市で収集復元した美術品の保管、展示場所として現在の旧長部小学校を活用してはどうか。	担当課等と検討します。	令和6年11月に市内の芸術文化関係者や外部有識者からなる「美術品展示保全施設検討委員会」を設置し、美術館整備に係る検討を開始しました。 旧長部小学校、旧矢作中学校、グローバルキャンパス、杉の家はこねの4つの候補施設の中から、美術館に求められる環境及びアクセス等の利便性に係る総合的な協議を行った結果、美術品展示保全施設として、杉の家はこねに決定しました。 今後は、整備に係るより具体的な検討を進めることとし、機会を捉え、市民の皆様へ進捗状況をお知らせします。	教育総務課
12	地区の現在について	長部地区には唯一公共施設がない。そこで、旧矢作小学校跡地の利活用と同様に、公共施設を集約エリアをの中に設置するのはどうか。	庁内で検討します。	地域の実情に応じて、公共施設の新築や改築について地域の皆様と協議しながら検討します。	まちづくり推進課
13	美術館構想について	美術館構想の施設の選考基準は何か。	設備的に駐車場なども含めてお客様をお迎えできるかどうかということが基準になります。また、保存になるので紫外線や湿度管理の部分も基準になります。		
14	市内の小売店について	いわゆる「買い物弱者」対策について市長のご意見を伺いたい。	民間事業者と協力しながら解決策を模索しています。具体的には、通信販売や生協の利用を促進し、品目や地域の拡大を検討しています。また、ふるさとタクシーやデマンド交通などの移動手段を改善し、高齢者や障害者の移動を支援する方針です。 さらに、自動運転技術の導入を視野に入れ、国内の規制緩和を国会議員に働きかけています。陸前高田市での実証実験も提案し、交通手段の利便性向上を目指しています。		
15	市政懇談会の回答について	市政懇談会の回答などは公開する予定はあるのでしょうか。	公開する方向で検討します。	令和6年度から市内11か所で実施した各地区コミュニティ推進協議会との懇談内容について、市公式ホームページに内容をアップロードしております。	企画政策課